



TITLE:

岡山支部通信 : 支部欄

AUTHOR(S):

水野, 千里

CITATION:

水野, 千里. 岡山支部通信 : 支部欄. 天界 1935, 15(172): 398-398

ISSUE DATE:

1935-07-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/167065>

RIGHT:

支部欄

岡山支部通信

岡山支部幹事 水野千里

○天界研究會 去大正九年十一月 第一號支部が設けられてより、毎月第二土曜日午後七時から、雑誌「天界」を中心として研究し、親睦を厚うする意に於て「天界研究會」を開催して、會員は無論のこと、有志者の會合を催して居る。

本年前半期を通じての出席者は會員宮原節、淺羽武一、坂本鑒四郎、中山松太郎、中藤晴義、鹽見幸三、和田智賢、小山秋雄、窪田繁夫、北殿定吉、深井渙二、水野千里の十二氏。會員以外の有志者は六高生徒高田正、玉井宮々司、佐々木寶、瑜伽山森林測候所長妹尾彦三郎、第一岡山中學校生徒中山一郎、岡山縣第一岡山商業學校教諭浦上宗衛の五氏で、每會集るものは十名内外で其の月日演題及び講師は下記の通りであつた。

一月12日 本年の天文學界 水野。二月9日 仰いでオリオン星座を見よ 水野。三月9日 天文雜話 宮原理學士。日露戦役と天文 水野。四月6日（本月に限り第一土曜日）雜談。五月11日 地球から見た光度 宮原理學士。六月8日 變光星 小山理學士。

講演の時間は三十分乃至一時間位であるが、新刊書の紹介、質疑應答、雜談の間に相互に知識を交換し、親睦を厚うすること大で、時としては、夜半に達することもあり、時々天體觀測をも行ふことがある。

○時の記念講話 水野支部幹事は「時の記念日」の前後、岡山市内の中等學校で「時に關する講話」をなすこと十校に及んだ。その日附と校名は下記の通りであつた。六月3日岡山縣第一岡山商業學校、4日岡山工藝學校、5日岡山高等女子職業學校、6日岡山市第一家政女學校、7日岡山縣吉備商業學校、8日岡山縣眞備高等女學校、片山女子高等技藝學校、10日關西中學校、岡山縣第一岡山中學校、11日岡山縣工業學校、而して聽衆見積人員約四千三百名であつた。